

広
報

おいしい

10

題字：水上 勉

Oct. 2016 No. 126

～ ホワイトコーン収穫～



中学生海外派遣研修

くただいま!!おおい町く

7月30日から8月14日までの16日間、大飯中学校、名田庄中学校2年生の生徒13人が海外派遣国としてニュージーランドのハミルトン市を訪問しました。

生徒たちは、期待と不安を抱えての出発でしたが、帰国のときには満足そうな顔に。遠く離れたニュージーランドでの生活の中で多くのものを得たようです。

9月14日には帰国報告会が行われ、それぞれ体験したことや感じたことなどを発表しました。





ニュージージーランド体験記

～ 英語・コミュニケーションとの闘い～



私の海外派遣での目標は、英語能力の向上と積極性を高めることでした。ニュージージーランドに着くと、日本とは違う言葉や文化で戸惑いました。最初は自分から話しかけることができなかつたけど、日が経つうちに積極的に話しかけることができ、単語がわからないときはマザーが紙に書いて教えてくれたのでとても嬉しかったです。

最後に、このような機会を与えて下さった方々のおかげで成長することができました。本当にありがとうございました。



あべ はるね
阿部 陽音
(大飯中)

僕はこのニュージージーランド海外派遣事業においてたくさんの事を学びました。その中でも一番心に残ったことは、英語でのコミュニケーションです。現地の人と英語でコミュニケーションをとる時には、文法よりも、本当に伝えたいという気持ちがあれば未熟な英語でも伝わりました。だからこれからはその気持ちを持ち英語を使っていきます。

最後になりましたが、役場の皆さんはじめ、家族やISAの方々、行かせていただき本当にありがとうございました。



いちむら はるき
市村 春稀
(大飯中)



海外派遣の体験を通してたくさん学ぶことができました。コミュニケーションの大切さ、日本の家族のありがたみを感じることができました。最初は、環境が全く違う中で何も行動することができなかつたけれど、日が経つにつれて積極的になれたのではないかと思います。

この海外派遣という素晴らしい機会を与えて下さったおおい町と家族に感謝してまいります。



うえの そらた
上野 天
(名田庄中)

私は今回の海外派遣で、お手伝いなどを通して英語力とコミュニケーション能力を高めることが目標でした。

ホームステイをしてニュージージーランドの生活や文化などを教えてもらい、逆に日本についても教えました。すると、少しでしたが、英語力もコミュニケーション能力も高まりました。

このように成長できたのも、家族や町職員の方々のおかげです。ありがとうございました。



かきもと えりな
柿本 英里奈
(大飯中)



僕は今回の海外派遣で、「積極的に現地の人達と話す」と目標を立てました。

でも、実際行ってみると英語一色で初めてのホームステイは緊張と不安でいっぱいでした。しかし、時が経つにつれ、お互い馴れてきて会話が増え、言っていることも少しずつ理解できるようになり、ホームステイが楽しくなりました。

この海外派遣で、現地の人と少しは積極的に話せたので、これからの人生に活かしたいと思います。



くわた りょうじ
桑田 涼介
(大飯中)

僕はこの海外派遣の目標は、コミュニケーション能力を高めることでした。英語でのやりとりは思っていた以上に難しかったです。目標は達成できたように思います。

今回参加したことで、ニュージージーランドの良さを知ると同時に、改めて日本の良さにも気づくことができました。また、言葉の通じる喜びや家族のありがたさを感じました。

このような経験をjする機会を与えて下さって、本当にありがとうございました。



こばやし じゅんと
小林 潤士
(大飯中)





あいらい
田内 愛理
(名田庄中)

私は、今回の海外派遣で、「異文化の体験」と「コミュニケーションをとる」を目標にしました。実際に行ってみると、日本との違いに戸惑いながらも楽しく過ごすことができました。

また、ホストファミリーや現地の子どもたちともたくさんコミュニケーションをとることができました。



たけうち はるな
竹内 陽渚
(大飯中)

今回の海外派遣で学んだことは、人々の優しさと積極的に話しかける力です。ニュージーランドへ行く前は、自分の英語の能力に不安しかありませんでしたが、いざホームステイをしてみると英語の能力の前に積極性が必要だとわかりました。また、自分から話しかけたものの、何も言えなくなったり、ホストマザーの優しさや笑顔のおかげでも安心できました。私は今回のホームステイで人の関わりや英語の能力に自信が持てるようになりました。

このような機会をくださった家族や町、サポートしてくださった方々に感謝したいです。ありがとうございました。



たなか あつし
田中 篤志
(大飯中)

初めての海外で、多くの不安がありました。が研修を楽しんでいる内はそんな事を考えているひまもありませんでした。飛行機での長旅、寒かった気候、異文化生活、英語がわからず笑うことで解決した会話でさえ、今では全部楽しかったなと感じられます。

この研修で学んだ事は、先の事を考え余計に不安に感じるよりも、今の目の前にある事を頑張った方がいいということ。機会を与えて下さった町のみなさんありがとうございました。



たなか ひろふみ
田中 宏尚
(大飯中)

僕は、今回の海外派遣では、あまりいい思い出をつくる事ができませんでした。日本が恵まれているその環境に慣れてしまったので、僕はニュージーランドの環境に慣れることができなくて、早く帰りたいと思ってしまいました。しかし、ホストファミリーはやさしくしてくれました。

そして、日本に帰ってきたとき、日本がどれだけ恵まれていて、相手に一回で言うて伝わることが、どれだけよいことか初めて知りました。



なかにま もとひる
中嶋 元春
(名田庄中)

私は、今回の海外派遣事業の目標を「コミュニケーションをたくさんとりホストファミリーと仲良くなる」とし、ニュージーランドに行ってみました。

最初の一週間は、英語で会話することがとても大変で、夜もぐっすり眠れませんでした。しかし、後半は徐々に慣れていき、コミュニケーションをとることができるようになりました。



はまぎし りんこ
濱岸 心凜音
(大飯中)

私はこの海外派遣で自分から積極的に人の輪に入るようにしました。例えば、私はNZの小学生に自分から明るくあいさつをしました。すると、生徒たちは私に毎日話しかけてくれて、私はとても楽しい日々を送ることができました。

又、私はホストファミリーとダンスパーティーに行きました。大勢の人の中に緊張しつつ頑張つて入ると、大人の人が優しくダンスを教えてくれ、私はとても嬉しかったです。積極的に人の輪に入る大切さがわかりました。



まえだ ぜんのすけ
前田 善之介
(名田庄中)

私の今回の海外派遣の目標は、「英語をたくさん聞き話す」でした。

ホームステイ中、ホストファミリーとの会話は初めて聞く単語ばかりでした。それでも聞いているうちにだんだんわかるようになり、最後は辞書が無くてもいいぐらいになりました。この海外派遣で得た力と経験をこれからの生活にも活かしていきたいと思っています。



そして、今回の海外派遣を支えてくださった方々に感謝します。



名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

臨床宗教師とは

宗教と医療の新たな試み その1

9月10日、NPO法人ピハラ福井のお招きで、浄土真宗本願寺福井別院（西別院）で講演しました。

僕の実家は、同じ浄土真宗でも大谷派（東本願寺）なのでちよいと違いますが、そんなことは気にせずに行ってきました。

この講演会のパネルディスカッションでいっしょにしたのが、28歳の若きイケメン臨床宗教師、田中至道さんでした。イケメンは関係ないか（笑）

といっても、臨床宗教師って聞いたことがありますか？ 8月下旬にNHKクローズアップ

プ現代をご覧になった方なら、記憶に新しいかもしれません。

今の日本では年間130万人が亡くなります。多死時代に突入したとも言われますね。団塊の世代に人口のピークがあるの

で、まだ増える予定です。多くの場合、人は死ぬ前に痛みを感じます。命が危ない状況にある患者さんの痛みは、4つに分類されます。

我々医療者が対応するのは『身体的痛み』と『精神的痛み』です。

家族や仕事の問題、遺産や借

金などお金の問題は『社会的痛み』と言われます。家族自身や職場関係者で解決できない場合、社会福祉士、税理士、弁護士などの力を借りる必要があるでしょう。

さらにもうひとつは、『スピリチュアルな痛み』といって、死の恐怖や死生観の悩みにあたります。これに対応できる人材はなかなかいないのです。

ご存知の通り、医師や看護師は他の方々と比べて、ことさらに厳しい修行を積んだわけでもなく、豊富な人生経験も深い人生観も持ち合わせていないのが普

通です。もちろん死んだ経験もないので、死後のことを語ることもできません。医療者の中には、死にゆく人たちを多く診る（見る）ことで、死の哲学を自分なりに確立する人もいますが、そう多くはいないでしょう。

一部の病院のホスピスで、病院つきのキリスト教系牧師やチャプレンがその役割を担っていることはありますが、数は極めて少ないですね。

ところが最近、スピリチュアルな痛みに対応できる新たな職種が誕生しつつあります。それが臨床宗教師なのです。仏教、神道、キリスト教、イスラム教など30を超える宗派が連携して、臨床宗教師を養成する「実践宗教学寄附講座」が東北大学で開設されました。このような動きは龍谷大学、高野山大学にも広がっています。

ここ名田庄でも、僕の故郷三国でも、いまだにお寺と檀家の関係が深いといえます。しかし今の日本では、宗教が葬儀や法事に限られ、宗教心の薄い地域がほとんどでしょう。そのようなわが国の状況で、臨床宗教師の活動の場は本当に広がるのでしょうか？

そもそも、なぜ今、臨床宗教師なのでしょう？ そのあたりは次号に！



理学療法士 荒木 義光

こちら なごみ診療所 『姿勢について』

皆さん、日常生活の中で姿勢について考えたことはありますか。

姿勢とは、頭・身体・手・足の重心と位置関係のことを指しますが、

ここでチェックをしてみましょう。全身が入る鏡などの前に立っていただき、両肩の位置関係、骨盤の位置関係を確認してみてください。どちらかが上がったり、下がったりしていませんか？ また、横から見た場合、前かがみになっていませんか？

悪い姿勢が続くと…

①筋力やバランスの低下 ②血行不良 ③内臓の圧迫による内臓の障害 ④嚥下（飲み込み）に対する問題など、様々な症状がでる可能性があります。本当に④のようになるのか実際に行ってみましょう。

首をやや後ろにそらし、口をあげながら唾液を飲み込んでみてください（飲み込みが悪い人は行わないでください）。よくない姿勢では飲み込むことが難しく、また姿勢一つで動作が変わってしまいます。これを予防するには、やはり筋力の問題は欠かせないようです。運動方法は様々ですが、ここでは一般的な運動を紹介します。四つ這いになっていただき、片方の手だけを上げ、10秒間保持します。両手が終わったら、今度は片方の足を上げ、10秒保持。これも両足行います。この運動で痛みがある場合は無理をしないでください。姿勢は、健康づくりに欠かせないものなので、今一度ご自身の姿勢を見直しましょう。

なごみ診療所
☎ 77・2753 FAX 77・2276



ロコモティブシンドロームを予防しよう!!

高齢になると骨や関節、筋肉などの運動器が衰え、介護が必要になったり、そうなる危険性が高くなった状態をロコモティブシンドローム、略して「ロコモ」といいます。

誰でも加齢とともに危険性が高まるものなので、早めに対策を始める事が大切です。

地域包括支援センター
村松主任保健師



ロコモチェック

まずは自分の状態を知るためにロコモチェックをしてみましょう。1つでも当てはまればロコモの心配があります。

- 掃除機をかけたり布団の上げ下ろしなどの仕事が難しい
- 2キロ程度（大きな牛乳パック2本分）の買い物をして持ち帰るのが難しい
- 片足立ちで靴下がはけない
- 家の中でつまづいたりすべったりする
- 15分ぐらい続けて歩けない
- 階段を上るのに手すりが必要
- 横断歩道を青信号で渡りきれない

*腰や関節の痛み、筋力の衰え、ふらつきといった症状が最近悪化してきている場合などは、まず医師の診察を受けましょう。

ロコモ改善！簡単な筋肉トレーニングやストレッチを紹介！

10・11月に、各公民館などの和室・会議室などにちよつとの時間でできる簡単な運動の仕方を掲示します。

会議やサークル活動などの前に、自分の体と相談しながら気持ちよい程度に取り組みましょう。

例えば、こんな運動を紹介します。

その名も…**ダイナミックフラミンゴ!!**

片足を5cmほど上げて、じつと1分立ちます。目は開けて行います。壁などで体を支え、危険のないように行いましょう。



運動教室のご案内

65歳以上の方へ、2年に1度「介護予防のための問診」に回答していただき、その結果、運動機能が低下されている方に運動教室の案内をしています。



==問い合わせ先==

保健福祉センターなごみ	介護福祉課	☎ 77-2760
	地域包括支援センター	☎ 77-2770
あつとほ〜むいきいき館	保健福祉室	☎ 67-2000



いろいろな経験ができました 旧鯖街道踏破体験学習



夏休みの恒例行事である旧鯖街道踏破体験学習。意思力・忍耐力や集団行動を目的に、名田庄から京都へ抜ける旧鯖街道を児童 30 人とボランティアスタッフらが、出町柳（京都市内）のゴールを目指しました。

暑さ・疲れにも負けず、全員で無事完歩できました。鞍馬寺で宿泊したり、出町柳の商店街では、くす玉で歓迎を受けるなど普段ではできない貴重な体験ができました。

（8月18日・19日 旧鯖街道）

交通事故の無い町へ 交通死亡事故0（ゼロ）4年連続

「交通死亡事故0」が4年連続を達成し、福井県警察本部長から賛辞が贈られました。

町では、平成24年8月から交通死亡事故0を継続しており、県内においては1位となっています。【1,462日（8月18日現在）】

中塚町長は「交通安全協会の皆さんら関係者の方々のおかげです。皆さんの活動が交通事故の抑止に繋がっている。今後も互いに高め合っていきながら継続していきたい。」と話していました。（8月18日 おおい町役場）



おい町に集結 若狭路ハッピースマイル運動会

昨年に引き続き、企業・団体対抗の「若狭路ハッピースマイル運動会」が行われ、会場には県内外から、22チーム約440名が参加しました。

運動会では、名刺交換ゲームから始まり、綱引き、背中渡り競争やリレーなど全8種目に挑み、参加者らは互いに交流を深め合いながら楽しんでいました。

（9月10日 総合運動公園球技場）

いざ！！海原へ 手こぎ舟の通し合い

大島伝統文化を継承する会が主催する、第17回「大島2016・手こぎ舟の通し合い」が大島漁業協同組合前の海で開かれました。

青空のもと、参加者らは昔ながらのまるき舟に乗り遊覧を楽しんだり、伝馬船競漕では悪戦苦闘しながらも、船を前に進め白熱した戦いの中、ゴールを目指していました。

（8月24日 大島漁業協同組合前）



生でも食べられる ホワイトコーン収穫体験と試食懇談会

大島地区にて、町の推進作物として昨年からの栽培しているホワイトコーンの収穫が行われました。

この日、大島認定こども園の園児たちも収穫体験に参加し袋一杯にホワイトコーンを収穫しました。

また、体験後には、はまかぜ交流センターにて試食会が行われ、参加者らは穫れたてのホワイトコーンを生のまま、おいしそうに試食していました。

（8月23日 大島地区）

『地域おこし協力隊着任』

おおい町に地域おこし協力隊の方が着任（7月19日）しました。
では、さっそく協力隊の秋庭さんいろいろと質問してみましよう。

Q 協力隊に応募したきっかけは？

もともと地域おこし協力隊に興味があり、説明会に参加したことで決意が固まりました。また、年齢的に挑戦できるラストチャンスと思い、応募しました。

Q 現在の活動内容は？

大火勢やサマーキャンプのスタッフの手伝いをしました。後は、グリーンツーリズム・出向宣伝への参加です。

Q 今後、どういった活動をしたいか？

おおい町をより好きになってもらえるような周遊プランの提案や、現在行われているイベントに「+α」できるように、まずはおおい町を知り尽くしていきたいです。



Question	Answer
名前と年齢	^{あきば} 秋庭 ^{こうすけ} 康介 27歳
出身	神奈川県
配属	商工観光振興課
おおい町の感想は	自然豊かで、時間がゆつくりと過ぎているように感じます
町民の皆さんへ一言	おおい町を愛します!! よろしくお願ひします!!



地域おこし協力隊とは…

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする制度です。



健康づくり体験談 NO.4

10年近く前に受けた住民健診で心電図に異常が見つかり、早速なごみ診療所で負荷心電図を取ったところ、狭心症の疑い大とのことで、すぐに別の病院でカテーテル検査をし、血管の狭窄箇所の治療を行ってもらいました。

そのとき、医師から、軽い運動は良いが、激しい運動は控えるように云われ、それまでジムで汗を流していたのを、小型のランニングマシンとエアロバイクを買い、自宅で身体が温まる程度の運動に切り替えました。自宅だと好きな時にやれるので大変便利です。

これと並行して、歳を取ると食事だけからでは体に必要な栄養分や成分が取れないのではと思い、体調を考え、合いそうな市販のサプリメントもいくつか摂っています。サプリメントを摂りだしてから風邪などはあまり引かなくなりました。これらの所為でしょうか、喜寿を過ぎた今、病気とはゆつくり付き合いますが、他人の世話にもならず、快適に過ごしています。

（尾内・小畑哲男さん）



大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

布えほんサークル活動

4日(火) 19:00～21:00

16日(日) 13:30～15:30

対象 一般、ボランティア

内容 布絵本作り

0・1・2歳児さんのおはなし会

6日,13日,20日(木) 11:00～11:30

語り手 図書館職員等

対象 0～2歳児とその保護者

内容 絵本の読み聞かせ

読書会

16日(日) 10:00～11:30

テキスト 『野心のすすめ』 林 真理子 著

対象 一般、読書会会員

映画会

16日(日) 13:30～15:00

上映作品 劇団四季ミュージカルから

『魔法をすてた魔女マジョリン』

親子で楽しむおはなし会

25日(火) 11:00～11:30

語り手 松宮 初美氏

対象 0歳からの乳幼児とその保護者

内容 おはなし会とわらべ歌遊び

図書館ハロウィンパーティ

30日(日) 10:30～12:00

講師 福井 陽子氏

対象 小学生以上

内容 おはなし会、工作教室、ケーキ作り

参加費 500円(材料代)



《臨時休館のお知らせ》

館内害虫駆除作業のため臨時休館します。

○大飯図書館 17日(月)～19日(水)

○郷土史料館 17日(月)～21日(金)

平成28年度 おおい町民体育大会

9日(日)

8:50～ 入場行進

※雨天の場合は、10日(月・祝)に順延

お昼に『書道パフォーマンス甲子園』に出場した上宮高等学校によるアトラクション、閉会式終了後はもちまき大会もあります。

場所 総合運動公園多目的グラウンド

【問合せ先】おおい町体育協会事務局 ☎ 77-1150

名田庄図書館

☎ 67-3703

布絵本の会

5日(水) 13:30～15:30

内容 布絵本作り

ハロウィンのおはなしと工作

8日(土) 14:00～15:00

対象 幼児～小学生 ※幼児は保護者同伴

内容 ハロウィンのおはなしと折り紙工作など

定員 15名(要申込・先着順)

参加費 100円(材料代)

源氏物語講座

20日(木) 13:30～15:00

講師 渡辺 力氏



名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

太極拳教室

10日,24日(月) 19:30～21:00

講師 竹森 清二郎氏

内容 太極拳と体の調整

合宿通学事業「スタービレッジ」

10日(月)～14日(金)の4泊5日

対象 名田庄小4年生

場所 さきやま会館 他

里山まつり2016

“ぶら～っとうごうよ 里山まつり”

23日(日) 9:00～16:00

内容 ステージ発表、作品展示、バザー※作品展示は22日～

REINAN 国際交流のついで2016

16日(日) 10:00～15:00

場所 総合運動公園体育館

持ち物 室内用運動靴

どなたでもご参加いただけます。ふるってご来場ください。

【問合せ先】おおい町国際交流協会事務局 ☎ 77-1150

第9回郷土の人

『私の陸上人生～ふるさとからはじまった夢～』

29日(土) 19:00～20:45

講師 早川 翼氏(トヨタ自動車)

※名田庄公民館・名田庄図書館共催事業



活動報告

移動式プラネタリウムで星空の観察

総合町民センターに大きな移動式プラネタリウムがやってきました。この日は中央公民館家庭教育学級として、北陸モバイルプラネタリウムの土川啓さんをお迎えし、小学生までの親子を対象にした夏の星空の観察についてお話を聞きました。

ホールに入った瞬間、大きなドーム状の

プラネタリウムに子どもも大人もびっくり！空気で膨らんだプラネタリウムの中は別世界で、今夜観測できる星空の様子をわかりやすく解説していただきました。

さて、この日の夜は親子で星空の観察を楽しめたのでしょうか。



生涯学習掲示板

10月



中央公民館

(総合市民センター) ☎ 77-1150

太極拳教室

14日,28日(金)

19:30~21:00

講師 竹森 清二郎氏

対象 教室生

内容 太極拳と体の調整

ピラティス教室

25日(火)

19:30~20:30

講師 木下 美紀氏

対象 教室生

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

まいるっ子クラブ

1日,8日,15日,22日,29日(土) 15:30~16:15

対象 町内小学2年生以上

内容 そろばん教室

高齢者体操教室

4日(火) 13:30~14:30

講師 アクアマリンインストラクター

内容 生活の中に取り入れる体操

野菜作り教室

8日(土) 9:00~11:30

対象 教室生

内容 冬野菜を作る準備

※天候により実施日が変更になる場合があります。

ふるさと少年教室

12日(水) 10:15~11:00

対象 大島小児童

内容 清掃奉仕作業

場所 島山神社周辺

フィットネス教室

13日,20日(木)、26日(水) 19:30~20:30

講師 アクアマリンインストラクター

内容 13日:初心者体験ヨガとトレーニング機器の運動

20日,26日:ストレッチボール運動とトレーニング機器の運動

子どもみこし巡行

20日(木) 9:00~15:00

場所 大島地区内

歴史教室

23日(日) 14:00~15:00

講師 郷土史料館学芸員

内容 ニソの杜について

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

公民館こどもクラブ

1日,8日,15日,22日,29日(土) 13:30~15:10

講師 公民館職員

対象 町内小学2年生以上

内容 そろばん教室

若狭パールでペンダント作り教室

8日(土) 13:30~14:30

講師 若狭パール MAMIYA 松本 よし子氏

内容 パール1粒8mm、ペンダント長さ40cmで制作します

材料代 2,160円から3,780円

パワーヨガ教室

8日(土) 19:30~21:00

講師 田中 哲氏

内容 筋力と集中力のアップを目的としたパワフルなヨガ

※ヨガマットをお持ちの方はご持参ください。

初心者のウクレレ教室

11日,25日(火) 19:30~21:00

講師 辻 勲氏

内容 ウクレレの練習

※教室生を募集しています。

歴史・遺跡勉強会

23日(日) 13:00~16:00

講師 郷土史料館学芸員

内容 松ヶ瀬台場跡・ニソの杜 長楽寺(重要文化財)を見学、学習する

参加料 100円

佐分利むらなかカレッジ

30日(日) 13:00~16:15

対象 カレッジ生

内容 1限目 国体出前講座

2限目 クラフトバンド手芸 講師 朝倉 恵子氏

青少年愛護センター大飯支部巡回指導

14日,28日(金) 17:00~17:30

場所 JR若狭本郷駅前

活動報告

ドイツ・ノイマルクト訪問団ホームステイ

8月3日~12日までの10日間、ドイツ・ノイマルクトから14名の訪問団がおおい町に滞在しました。滞在期間中は、町内9家庭でホームステイをしながら、国際交流協会会員やボランティアと町内の中学校や施設で交流活動を行ったり、ふるさと踊りフェスティバルやスーパー大火勢に参加し

たりしました。日本の夏を満喫し、とても楽しそうに過ごしていました。

家族や友達と楽しい時間を共有したからこそ、別れの時はみんな涙でした。このような交流の輪がもっと広がっていくといいなと思います。



まちづくり若者交流会を開催しました！

8月31日(水)の夜、総合市民センター大ホールにて、「おおい町学生まちづくり政策コンテスト」のフィールドワークでおおい町を訪れた県外の大学生約70名とまちづくりに興味のある町内の若者・若手の町職員約20名が集まり、「ワールドカフェ方式※」で意見交換会を開催しました。

「私が考える活発なまち」をテーマに、席替えをしながら和気あいあいと話し合いを行い、テーブル上の大きな紙はアイデアや考えでどんどん埋まっていきました。

参加した大学生からは、「地元の方のおおい町への思いを聞いて勉強になった」との声があり、また町内の方からは「大学生の若い感性に触れることができ、楽しい時間だった」などのご意見がありました。

熱気あふれる会場からは、大学生が行う充実した「政策提言」そして若い町民の方の「まちづくり」意欲の高まりのそれぞれを予感させられました。

なお、「おおい町学生まちづくり政策コンテスト」の様子は、次号以降でお知らせします。



※会議室よりもカフェの方が、話が盛り上がりユニークな発想や刺激的な意見が出るような気がしませんか？・・・という発想による話し合いの手法で、リラックスした雰囲気の中で席替えをしながら多くの参加者と結論・発表を求めないで話し合いを続けます。

福井しあわせ元気国体通信 Vol.6



問 国体推進室

☎ 77-1150

このコーナーでは、平成30年(2018年)に開催される「福井しあわせ元気国体」に関する情報をお届けします。

リードクライミングウォール「はぴウォール」体験会を開催します！

福井しあわせ元気国体・大会をPRするために県が製作した「はぴウォール」を使って、リードクライミング体験会を開催しますので、この機会に是非チャレンジしてみてください。

1. 日時 平成28年10月1日(土) 10:00~15:00

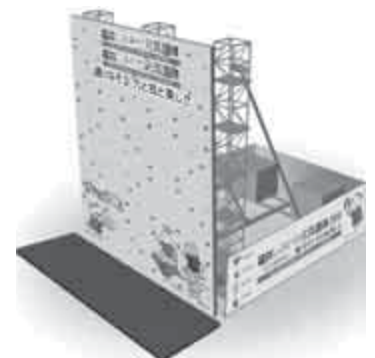
(うみんぴあフェスタ1日目)

※当日会場にて整理券を配付します

2. 場所 道の駅うみんぴあ大飯横広場

3. 対象 年長・小学生以上

4. 参加費 無料



福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年)9月29日(土)~10月9日(火)

福井県地域防災リーダー (防災士)養成事業

地域の防災リーダーや自主防災組織、自治会の構成員等を対象とした防災士養成研修を実施します。

■開催日時・場所

- 第1回 11月12日(土)、13日(日)
南条文化会館
- 第2回 11月26日(土)、27日(日)
小浜市総合福祉センター
(小浜市遠敷)
- 第3回 12月17日(土)、18日(日)
福井県立大学
福井キャンパス
(永平寺町松岡兼定島)

■受講者負担額
8,000円

■受講条件

- ①研修日までに県が事前に示した科目に関するレポートを提出すること
- ②研修日の前後に各消防署が実施する「普通救命講習」等を受講・修了すること

■問 総務課

☎ 77・4050



確認!!

2つの給付金

町では9月15日から「平成28年度臨時福祉給付金」及び「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)」の申請受付を行っています。給付対象者になると思われる方には9月中旬に申請書を送付していただきますのでご確認ください。申請期限を超えての申請は原則できませんので必ず期限までに申請をお願いします。 ※給付金制度の詳しい内容は、8月下旬に区長様を通じ、チラシを全戸配布しています。

■申請期限

平成28年12月14日(水)

■申請書提出先

おおい町役場住民福祉課
名田庄総合事務所管理課

■問 住民福祉課

☎ 77・4053

10月17日から23日は『行政相談週間』です

毎日の暮らしの中で、行政に対するご意見やご要望はありませんか。行政相談委員が皆さんと行政の間に立ち、中立・公平な立場から問題解決のお手伝いをします。

《定例行政相談》

■大飯地域

行政相談員

福尾達雄さん(万願寺) 毎月第1金曜日 9時から11時30分

ところ あみーシャン大飯

■名田庄地域 行政相談員

中野岩二郎さん(納田終) 毎月第2木曜日 9時から11時30分

ところ 里山文化交流センター

※定例相談に限らず、いつでも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

■問 総務課

☎ 77・4050



各種手当の支給について

障害福祉制度では、各種手当を支給しております。

■特別障害者手当

対象者：20歳以上で、心身に重度の障害を重複するか、単一の重度障害であって、日常生活において常時の介護を必要とする在宅の方
手当額：月額26,830円

■障害児福祉手当

対象者：20歳未満で、心身に重度の障害があり、日常生活において常時の介護を必要とする在宅の方
手当額：月額14,600円

■特別児童扶養手当

対象者：身体障害者手帳1級〜3級程度(4級の1部)または療育手帳A程度(Bの1部の障害の方)

ある20歳未満の児童を養育している方
手当額：
1級 月額51,500円
2級 月額34,300円

詳しくは、介護福祉課までお問い合わせ下さい。

■問 介護福祉課

☎ 77・2760

シーサイドスパおおいの湯 7周年記念イベント

おかげさまで10月で7周年を迎えます。『ありがとう』の気持ちを贈るとっておきの1ヵ月です。全部で7つの催しを開催予定！お気軽にご来場ください。

★イベントその①

幻想的なシャボン玉が露天風呂に舞い上がります！

期間：10月8日(土)、9日(日)2日間限定！

男性：①12:00～ ②14:00～ ③16:00～

女性：①13:00～ ②15:00～ ③17:00～

※悪天候の場合中止

★イベントその②

運動習慣応援 Week！！

期間：10月11日(火)～14日(金)

上記期間は水泳、ヨガ等が無料で受講できます！

★イベントその③

お風呂あったかプラン！

期間：10月18日(火)～30日(日)

上記期間『おおい町広報を見た！』と言うと大人400円、子供200円で入浴可能。その他にも楽しいイベント盛りだくさん！



詳しくは、シーサイドスパおおいの湯までお問い合わせ下さい。☎77・2320

大飯発電所における重大事故制圧訓練 (原子力防災訓練)

大飯
Topics

発電所
とびつくす

問
関西電力大飯発電所
☎ 77・3522



本部対応訓練

8月28日、福井県主催の原子力防災訓練が行われ、大飯発電所では外部電源が喪失して3号機の炉心が冷却できなくなり、放射性物質が外部へ放出されるという事態を想定した、重大事故制圧訓練を行いました。

今回の訓練では、当社は約310人、協力会社の方々約20人が参加し、訓練を行いました。

今後も引き続き、実効性のある原子力防災対策に向けて、一層の充実を図っていきます。



代替設備設置訓練
(可搬式代替低圧注水ポンプ)

原子力緊急事態支援センター※と連携した 偵察用ロボット操作訓練



ロボット



ロボットコントロール車



送水車設置、ホース接続訓練



関電社員による操作訓練（車内にて）

※原子力緊急事態支援センター（日本原子力発電(株)）

原子力災害発生時、高放射線量下での作業員の被ばくを可能な限り低減するため、遠隔操作可能なロボット等の資機材を集中的に管理・運用し、高度な災害対応を実施することにより、事故が発生した事業者の事故収束活動を支援することを目的としている。



がれき撤去訓練



兵庫県への広域避難



原子力災害対策本部



要支援者の避難



ヘリコプターによる避難

福井県原子力防災訓練が、8月27日、28日の2日間に渡り実施されました。
町内各地区から住民らが参加し、敦賀市や兵庫県への広域避難を行ったほか、その避難過程で、安定ヨウ素剤の配布やスクリーニング検査の実施、要支援者の避難支援など、様々な訓練を実施しました。
今後、今回の訓練結果を検証し、避難計画の充実と実効性の向上につなげていきます。

《原子力防災訓練実施》

平成 28 年 8 月 5 日から
平成 28 年 9 月 4 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
文 柊哉 <small>しゅうや</small>	男	公平・元栄	本郷 (青戸)
高木 美結華 <small>みゆか</small>	女	貴彦・利佳	本郷 (6区)

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
大内 西敏	本郷 (13区)
(弥永) 百絵	(成和)
三品 隆雄	(舞鶴市)
(三谷) 知香	川上

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
松村 政之	85歳	男	名田庄納田終
大谷 伊三美	92歳	男	犬見
時岡 快充	34歳	男	本郷 (3区)
堀 鞠子	99歳	女	鹿野
福尾 富美子	91歳	女	万願寺
早川 昭二	89歳	男	名田庄三重
三谷 ぬい	102歳	女	川上

ごめい福をお祈りします。

町 内交通事故発生状況
(平成 28 年 8 月 31 日現在)

人身	4件
死者	0人
傷者	6人
物損	108件
死亡事故 <small>ゼロ</small>	0 継続日数
	1,476日

人権悩みごと相談

里山文化交流センター
10月19日(水) 13時~15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

- すくすく広場 (子どもたちの遊びの場)
保健福祉センターなごみ 7日(金) 10:00~
名田庄児童館 14日(金) 10:00~
- 乳幼児健診 ※対象者には通知します。
保健福祉センターなごみ 14日(金) 13:00~
あつとほ~むいきいき館 21日(金) 13:00~
- 離乳食教室 ※対象者には通知します。
保健福祉センターなごみ 25日(火) 10:00~
- はぐはぐの会 (子育てで心配なことがある方の育児教室)
保健福祉センターなごみ 18日(火) 10:00~
- 健康料理教室
保健福祉センターなごみ 1日(土) 10:00~
- 健康相談
保健福祉センターなごみ 毎週木曜日 9:30~
あつとほ~むいきいき館 毎週木曜日 9:30~
- こころの健康相談 (相談員、保健師)
保健福祉センターなごみ 26日(水) 10:00~
あつとほ~むいきいき館 26日(水) 13:30~
- ミニディケア
保健福祉センターなごみ 28日(金) 10:00~
- こころの相談会 (臨床心理士)
保健福祉センターなごみ 22日(土) 10:00~
問い合わせ
○保健福祉センターなごみ 保健医療課 ☎ 77-1155
○あつとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

休日在宅当番医

- 2日(日) 和田診療所 9日(日) 若狭高浜病院
- 10日(月) 永谷医院 16日(日) 若狭高浜病院
- 23日(日) なごみ診療所 30日(日) 常藤内科医院

休日救急医療機関

小浜病院

まちの人口!

平成 28 年 9 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,389	(- 12)
男	4,130	(- 6)
女	4,259	(- 6)
世帯数	3,201	(- 3)

あつとほ~むいきいき館
福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 4日(火) 13日(木) 21日(金)
- 坂本・西谷地区 11日(火) 20日(木) 28日(金)
- 下久田・久坂・下地区 6日(木) 14日(金) 25日(火)
- 三重・小倉・美川地区 7日(金) 18日(火) 27日(木)

青春★まっり

Vol. 6



排球

『本郷スポ少バレー』

（結成35年目）

本郷、佐分利の小学2年生から5年生13人が所属する「本郷スポ少バレー」。

毎週火曜日の夜と日曜日の午後、本郷小学校体育館に響く気持ちの入った声。レシーブ練習で自分の順番を待つ間も、フォームの確認を怠らない。程よい緊張感の中で、心身の育成とチーム力の強化が図られている。

今年4月からキャプテンを務める佐藤来皆さん（本郷小5）。6年生がいない中、心強いのは2人の同級生の存在だ。最上級生の3人で力を合わせ、チームを引っ張っている。「やるべきことが多くて大変だけど、チームメイトに頼りにされていると感じる時はうれし」と話し、積極的にみんなに声を掛けてチームの士気を高める。ポジションは、司令塔となるセッター。安定したトスを上げ続けるため、熱心

に練習に打ち込む努力家だ。

「楽しさも大切だけど、気を引き締めるためにも厳しさを欠かさない」という方針で、チーム結成当初から指導を続けている足立信一さん（62歳・岡田）。厳しい声を掛けるのは、一生懸命指導していることを、前面に出し、その想いを選手たちに伝えるため。「よくがんばったと褒めるのは、卒団の時くらいかな」と語る口調は優しく、柔らかな表情には子どもたちへの愛情が溢れている。監督をしていて良かったと感じるのは、指導へのお礼の手紙が届いた時や結婚報告を受けた時など。想いはしっかりと伝わっている。

みんなで声を出して、ボールをつなぎ、粘れば、1点でも多く点を取れるのがバレーの魅力。チーム一丸のプレーで県大会に出場し、勝ち進め！本郷スポ少バレー！

編集後記

突然ですが、皆さんこちらの花←何の花か知っていますか▼



正解は、あのトゲトゲしたサボテンの花なんです▼ふるさと交流センターから『サボテンの花が咲いた!!』との連絡を受け、見たことが無かったので、ネタになると思いダッシュで写真を撮りにいきました▼サボテンに花が咲くなんて皆さん知ってましたか▼しかも、こんなに綺麗な花が咲くなんて驚きました▼サボテンの花を咲かすには、①日光に当てること②休眠期をつくることだそうです▼皆さんもぜひ一度、サボテンを育ててみてはいかがですか▼（つかさ）